

第7回図書館総合展フォーラムのご案内

エミー・ハインリック博士

コロンビア大学・東アジア図書館における資料保存への取り組みと各種媒体の活用

このたび第7回図書館総合展フォーラムにて、アメリカのコロンビア大学 C.V.スター東亜図書館館長のエミー・ハインリック博士をお迎えし、同図書館における資料保存の取り組みについてご講演いただく運びとなりましたので、ご案内申し上げます。

C.V.スター東亜図書館は約100年の歴史があり、中国語、日本語、韓国語、チベット語、モンゴル語、満州語、西ヨーロッパ言語など783,000冊の所蔵を誇っています。同図書館の特に著名なコレクションとしては、中国の歴史・文学・社会科学、日本の文学・歴史・宗教（特に仏教）、そして韓国の歴史といった分野が挙げられます。

ハインリック博士はこれまでに歌人の斎藤茂吉に関する研究をはじめ、様々な日本の短歌についての研究実績があり、日本文化に大変に深い造詣をお持ちです。同氏は1992年からC.V.スター東亜図書館の館長を務められています。また、日米文化教育交流会議では米国側の副委員長を務めるなど、日米の文化・教育に関する交流にも広く貢献されています。

本年のフォーラムでは、ハインリック博士にC.V.スター東亜図書館における資料保存の取り組みを中心にお話いただく予定です。日本の図書館が所蔵する資料と同種の材質を保存する上で、C.V.スター東亜図書館ではどのような取り組みがなされているのか、そして大量の収蔵資料の脱酸性化処置がどのように行われているのかなど、貴重なお話になると信じております。

皆様のご参加をお待ち申し上げます。

講演内容：未来に向けて過去を保存する



Dr. Amy V. Heinrich

- ・ コロンビア大学・C.V.スター東亜図書館
 - A. 開設
 - B. 発展の歴史100年
 - C. 古き宝の現状：最古の文書、最古の印刷物、最古の可動活字
- ・ 長年にわたる収集と損失
 - A. 寄贈と収集
 - B. 災害と被災
- ・ 過去を未来へもたらす保存の方法とその実例
 - A. マイクロフィルム・プロジェクト（例：貴重コレクションのマイクロ化）
 - B. 資料の再収蔵（例：文楽コレクション）
 - C. デジタル・プロジェクト（例：Ling long and paper gods）
 - D. 脱酸
 - ・ スター・プロジェクト：現代中国諸資料
 - ・ 南アジア：ウルドゥー・プロジェクト
 - ・ 南アメリカ：スペイン語資料
- ・ 結び

日 時：平成17年12月1日（木）10時30分～12時
会 場：パシフィコ横浜・展示ホール・第6会場（F206）
主 催：プリザベーション・テクノロジー社
協 賛：（株）雄松堂書店
協 力：TRCC 東京修復保存センター
参 加 費：無料
定 員：100名
締 切 り：定員に達した時点で締め切らせていただきます。

応募方法：お名前・所属・連絡先を明記の上、下記までお申込み下さい！
プリザベーション・テクノロジー・日本事務所（担当：横島・清水）
e-mail: ptj-office@navy.plala.or.jp Fax: 0428-77-0822

11月30日（水）～12月2日（金）の間、図書館総合展の展示ブース〔23番〕にて書籍の大量脱酸技術“Bookkeeper 法”ならびに紙資料の修復・保存技術をご紹介します。同封の招待券をご持参の上、ぜひお立ち寄り下さい！